

かすが

地震発生! その前に 大事なことは日ごろの備え



地震は、突然、襲ってきます。現代の科学をもってしても、いつどこで起こるかほとんど予測できません。ひとたび起こってしまえば、人は無力です。だからこそ、いかに被害を最小限に食い止められるかが地震対策の基本です。家庭でも、日ごろから、その備えを心がけておきたいものです。

9月1日は防災の日。今回は、地震が起きる前の対策について考えてみましょう。



家具が凶器に!!

家は無事でもタンスや食器棚、冷蔵庫が命取りになる

震度7を記録した阪神・淡路大震災の負傷者約43,000人の中には、さほど建物に被害がないにもかかわらず、ケガをした人が多数含まれています。これらの人たちは、倒れた家具の下敷きになったり、落下物が当たってケガをした人がほとんどでした。

日常では考えられない現象

地震が起きたとき、部屋の中の高いところに置いてある物が落ちやすいことはだれもが知っていることです。

ところが、大震災規模の地震では、日常では考えられないことが起こることが確認されています。

例えば、

(1) 食器類が食器棚のガラス扉を破って飛び出してくる。

(2) 積み重ねた家具の上の部分やテレビ台に載っているテレビが宙を飛ぶ。



(3) 洋ダンスや冷蔵庫のように、背が高く重量のある家具や電気製品が前後に揺れながら歩くように移動する。



このような現象で多くの人が建物の中で被災したというわけです。また、直接、体に当たらずとも、これらの家具が出口をふさいでしまい、逃げ遅れてしまったケースも多かったようです。

家具による事故を防ぐ手立ては? 安全スペースの確保が第一

まず、転倒・落下防止器具を取りつけて、家具が動かないように固定することが一番です。しかし、これも限界があります。

そこで、家具を固定する前に、室内のどこに置けばより安全か、置き場所を見直すことも安全対策の大きなポイントです。

家具の安全対策3原則



その1 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋に大型の家具を置かない。たとえ置く場合でも、倒れてきそうな位置にふとんを敷かない。



その2 家具は、壁や柱にぴったり付けて置く。すきまがあると倒れやすいので、板を敷くなどして壁に寄りかかるように工夫する。



その3 通路となる玄関や廊下に家具を置かない。いざというときに転倒などで通れなくなるおそれがある。家具は通り付けに。

家具対策のヒント

その1 専用転倒防止器具

最近の家具や家電製品(冷蔵庫、テレビ、電子レンジなど)には、メーカーが開発した専用の転倒防止器具が用意されています。各々の製品の重心などを考慮した信頼性の高いものです。一度、販売店に相談してみましょう。

その2 ガラス飛散防止フィルム
地震の際、特に注意したいのは飛び散ったガラス。阪神・淡路大震災でもこれを踏んで足にケガをした人が相次ぎました。窓や食器棚には飛散防止フィルムをはっておきましょう(窓ガラスは室内側に、食器棚は外側にはる)。



今回、紹介した地震への備えは、家庭内で簡単にできる防災対策の第一歩です。

災害が起こってしまつてから、「あのときこうしておけば」と後悔しないで済むよう、すぐにでも取り掛かりましょう。

9月1日は防災の日です。

(道路管理課)

男女共同参画都市宣言

1周年記念フォーラム2000

春日市は、平成11年9月、「男女が性別にとらわれることなくあらゆる分野に参画し、お互いを尊重し合いながら個性豊かにのびのびと生きていける社会。そんな社会をめざします」と宣言しました。これが「男女共同参画都市宣言」です。

この制定1周年を記念して、フォーラム（講演会や公開討論会）を開催します。入場は無料です。託児（要申し込み）もあります。気軽にご参加ください。

日時 9月23日(日) 午前10時～午後4時

会場 ふれあい文化センター（大谷6-24）サンホールほか

内容 ○記念式典（午後0時30分～3時10分）

▷春日東中学校プラスバンド演奏

▷桂文也のジェンダー・ブレイク（創作落語とトーク）

▷都市宣言アピール

○くつろぎコーナー（紅茶無料サービス）

○パネル展示（お母さんが語る女子差別撤廃条約など）

○フリーマーケット（不用品市）・市民団体によるワークショップ

問い合わせ先 人権女性政策課男女平等推進担当



▷創作落語とトークに出演する桂文也

男女共同参画都市宣言を記念して、みんなで植樹しませんか

今、「男女共同参画都市」の実現に向けて、様々な取り組みが進められています。

その一つとして、この宣言を記念する樹木を自分たちの手で作り、これを大きく育てていこうという試みが始まりました。

やがて大樹となり実を結ぶこの樹木の成長は、私たちがめざす社会の実現に向けての励みと力になるはずです。

みんなと一緒に大きく育ててみませんか。

植樹の趣旨を理解し、活動に協力していただける人を募集します。

申込期限 9月14日(金)

申込方法 電話で住所、氏名、電話番号を市人権女性政策課に連絡する

※ 詳しくは、男女共同参画都市宣言記念植樹委員会の中嶋（☎501-1035）までお問い合わせください。



TOPICS トピックス

子犬の 出張譲渡会

小さな命を大切に

7月26日、筑紫野市文化会館で子犬の出張譲渡会が行われました。

これは、1匹でも多くの子犬の命を救うために筑紫保健所が行うもので、この日は子犬11匹が、飼

い方の講習会を受けた新しい飼い主へ引き渡されました。

現在、不要になった犬猫は、残念ながら筑紫保健所で処分されています。しかし、これは人間の身

勝手な行為の結果なのです。

犬や猫はかわいいものです。し

これだけは守って

1 不妊手術を受けさせる。

2 責任をもって終生飼う。

3 しつけをし、放し飼いをしない。

4 ふんは責任をもって始末する。

5 適度に運動をさせ、清潔を保つ。



△子犬をもらいに集まった人たち



△それでもあなたは捨てますか

「病気になる前から」「大きくなったから」と安易に捨てたりする人がいます。これが自分の子どもだったら・・・と一度考えてみてください。

かしおもちやではありません。家族の一員として大切に育てる覚悟ができれば、飼わないことです。

交流花ざかり

今年の夏、いろんな国と地域の人たちが春日市にやってきて市民と交流しました。そんな国際交流の様子を少しのぞいてみましょう。



バブアニューギニア



マレーシア



スリランカ



ドイツ



イギリス

世界の夢を

太平洋 の会議



国境を越えて子どもたちの友情をはくくみ、世界を見つめる“地球人”を育てることを目的に始められたアジア太平洋子ども会議。12回目の今年は、41のアジア太平洋諸国・地域から、325人の「こども大使」たちが福岡にやってきました。

そのうち、赤道近くのパブアニューギニアからやってきた子ども大使たち8人が春日市にホームステイ。

7月17日から19日までの3日間、市内の小学校を訪問し、子どもたちと交流しました。

春日北小学校

春日北小学校にやってきたのは、楽劇演奏が得意なナイジェル・ナイナイ・ムガナウアくん。

6年生の子どもたちと一緒にゲームをしたり、給食を食べたりして交流しました。

得意のドラム演奏も、6年生のみんなの歌に合わせ披露。言葉は通じなくても楽しい時間を共有することができました。

ナイジェルくんとの交流を通じて子どもたちは「世界は一つ」ということを実感したようです。

広報レポーター 山崎友子



△ドラムを熱演

須玖小学校

須玖小学校には、ラウリ・ロイくんとノア・ヤンガくんの二人がやってきました。

二人は全校生徒から歓迎を受けたあと、6年2組のクラスメイトとして水泳の授業にも参加しました。また、家庭科の調理実習にも挑戦。白玉だんご、粉ふきいも、おにぎりなどのほか、パブアニューギニア料理の焼きバナナも作ってみせてくれました。二人は初めての日本料理に舌づつみを打ちながら、子どもたちの間を楽しそうに行ったり来たり。

短い時間でしたが、日本の学校生活を思いっきり楽しんだようです。

広報レポーター 福山正美



△ゲームで遊ぶの/アくん(左)とラウリくん(右)の2人

日独スポーツ少年団 同時交流

スポーツで 親善を

8月5日から5日間、ドイツから15歳から19歳までの少年125人が来日。そのうち8人が、市内でホームステイしながら日独スポーツ少年団と交流しました。

これは、日本のスポーツ少年団がドイツを手本にして創設されたことから、毎年お互いに訪問し合い交流を深め、今年で27回目。

8人は、市役所で行われた歓迎レセプションで、珍しい獅子舞や琉球舞踊など日本の伝統芸能を楽しんだ後、ホームステイを体験してくれる家族と対面。その後、地元のサッカーチームと親善試合をしたり、温水プールでホームステイ先の家族と一緒に泳いだりなど、短期間の滞在を楽しんでいました。



△浴衣姿でお出迎え

“日韓の かけ橋に”

跆拳道

日韓少年団交流

日本と韓国の跆拳道の少年たちが、お互いの国を訪問する跆拳道日韓少年団交流が、7月26日(29日一訪韓)と8月3日(6日一訪日)に行われました。

両団をそれぞれ訪問した少年たちは、跆拳道の合同練習や、学校訪問、文化施設の見学などを行い、お互いの国の理解を深めたようです。

今回、参加した白水寿一く

世界中に友だちの
輪を広げよう!

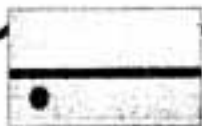
春日市国際



アメリカ



カナダ



ナウル



大韓民国



日本

世界一周するぞ
岡本西子ども会

子どもたちの、「世界一周をしたい」という希望をかなえようと、7月22日、岡本西子ども会で「おたのみ会 世界一周するぞ」が行われました。

この日、会場の春日北小学校には80人の子どもたちが集合。ゲストには筑紫地区在住のアメリカ人のゴンザレスさん、カナダ人のブライアンさん、イギリス人のカールさんの3人が参加。

子どもたちは搭乗手続きを行い、飛行機に乗って各国に飛び立ち、その国の人と交流するという設定です。

目的地についた子どもたちは、「どんな食べ物があるか」「夏は暑いかなどをゲストに質問したり、ゲストが紹介するその国のゲームで遊んだりしながら、世界旅行を模擬体験しました。

広報レポーター 山崎友子



△ゲストにいろいろな質問をする子どもたち

天神山小学校

天神山小学校にやってきたジョナサン・ナバロウくんは、5年生の子どもたちと交流しました。

歓迎会では、ジョナサンくんがリコーダーをプレゼント。さつきそく「さくら」の曲を教えて、みんなで一緒に合奏しました。

はじめは少しとまどっていた子どもたちも、一緒に折り紙や習字をしたりするうちにすっかりうちとけた様子。特に習字の時間では、ジョナサンくんの字のうまさにも驚いていました。

これからもこのような交流がさかんに行われることを期待したいものです。

広報レポーター 野見山啓子



△うまく吹けるかな

世界の平和と共生を目指して ピース大使がやってきた

7月14日から8月3日まで、「ピース大使」が福岡にやってきました。

ピース大使は、子ども大使の経験者(OB)で、「世界の平和と共生」のための活動を中心に行っています。

7月26日には、スリランカやマレーシアなどから6人が井上市長を表彰訪問。貧しい子どもたちへの学用品の提供など、それぞれ自国での活動を報告しました。

ピース大使の一人、ナウル共和国からやってきたカズ・ケインさんは、5年ぶりの来日。当時のホストファミリー河波さん一家(平田台)との再会を喜び、思い出話に花を咲かせていました。

また、春日高校の授業にも参加して、生徒との交流も楽しみました。



△再会を喜び合う河波さん一家とカズさん(右から2番目)



△韓国での熱烈な出迎え

ん(春日野小5年)は、「韓国の小学校へ行ったたり、ホームステイをしたり、とても楽しかった」と満面の笑み。

今後、このような日韓の交流が盛んになり、両国の友好につながればと感じました。

広報レポーター 鬼塚文子

お知らせ

おめでとう
お誕生日おめでとう



11月生まれのお子さん募集
写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、福徳広報社広報広聴部担当まで郵送ください。対象は3歳までで、10月1日までの別冊の中から抽選で決定します。

講習・講座

働きたい女性のための技術講習会

県女性就業援助センターでは、長く職場を離れていて再就職を希望する女性を対象に、技術講習会を行います。

①ビジネス実務法務(商工会議所ビジネス実務法務検定3級受験のための講習)

期間 9月27日(木)～12月1日(金)
(原則として毎週火・金曜日 計21日間)

定員 30人(面接のうえ選考)

会場 福岡県女性就業援助センター(福岡市博多区博多駅東1丁目)

②販売事務・手書きPOP(商品知識、顧客心理、商品陳列、効果的な店頭広告の描き方の講習)

期間 10月4日(木)～11月24日(金)
(原則として毎週月・水・金曜日 計21日間)

ファミリー・サポート・センターが 会員になるための講習会

定員 24人(面接のうえ選考)

会場 福岡県女性総合センター
クロージャープラザ(原町3-1-7)

時間 午前10時～午後4時

受講料 無料(教材費などは自己負担)

申込方法 ①は9月4日・5日、②は9月18日・19日に、県女性就業援助センター(☎43-6961)に電話で申し込む(その際、面接の日時が指定されます)。

九州大学公開講座
「公的介護保険元年の地域福祉」

九州大学と県地域福祉振興基金では「公的介護保険元年の地域福祉」をテーマに大学公開講座を行います。

日程 9月30日・12月2日(毎週土曜日 全8回)

時間 午後2時～4時(9月30日と12月2日は4時30分まで)

会場 クローバープラザ501研修室

定員 100人(申込先着順)

受講料 1,000円(テキスト代として)

申込方法 9月15日(金)までに往復はがきまたはメールで、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を連絡する

申込・問い合わせ先 福岡県地域福祉振興基金(九州大学公開講座係) ☎886-1080
4原町3-1-7クローバープラザ内
☎(582) 23996
Eメール k2@fukin.or.jp

初心者のためのやさしいパソコン講座

パソコン同好会は、初心者を対象に「インターネットの世界とパソコン」の講座を開きます。

参加は無料です。

日時 9月21日(木)
午後2時～4時

会場 クローバープラザ セミナールームA・B(原町3-1-7)

定員 120人(申込先着順)

申込方法 9月14日(木)に電話で申し込む

「ファミリー・サポート・センターが」は、仕事と育児の両立を目指し、市民が相互に援助し合う会員組織です。

急な残業で保育所に迎えに行けない、外出する用事ができたが面倒をみてくれる人がいない場合などに便利です。あなたも会員になりませんか。

その会員になるための講習会を開催します。託児もあります。

受講回数
▽まかせて会員(子育てのお手伝いをしたい人) 6回(区分2と4はどちらかを受講)

▽おねがい会員(子育ての手助けをしてほしい人) 1回(区分6のみ)

申込期限 9月14日(木)

※ 申込方法など詳しくはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 ファミリー・サポート・センターが事務局 ☎816-8501
春日市役所(こども未来課内)
☎(584) 7700
☎(584) 7739

区分	開催日時	会場	内容
1	9月25日(月) 10:00～12:00	春日市役所404・405・406会議室	組本の読み聞かせの大切さ
2	9月26日(火) 9:30～12:30	春日大野城南郡川防助署内会議室	子どもの安全対策と応急処置(実技)
3	9月27日(水) 10:00～12:00	春日市役所404・405・406会議室	子どもをとりまく今日の環境
4	9月28日(木) 9:30～12:30	春日大野城南郡川防助署内会議室	子どもの安全対策と応急処置(実技)
5	9月29日(金) 10:00～12:00	春日市役所404・405・406会議室	すこやかな子育て(保育実務より)
6	10月1日(日) 10:00～12:00	ふれあい文化センター研修室1・2	子どもの心の発達とその問題
7	10月3日(火) 10:00～12:00	ふれあい文化センター大会議室	子どものからだと健康(医師の立場から)

申込・問い合わせ先 パソコン同好会(協賛)

☎(☎) 7349

**福岡女学院大学
公開講演会**
「いま、若者は？」
心理学者が、青少年の引き起こす社会事件についての様々な疑問に答えます。入場は無料です。
日時 9月9日(土)
午後1時30分～4時
会場 福岡女学院大学講義室(福岡市南区日佐3-42-1)
テーマ
ワオジンとヤングとのコミュニケーション
トシヨーン(伝えれば伝わる)――
講師 山本文夫さん(福岡女学院大学人間関係学部教授)
▽若者のこころ・性折感

講師 野村勝彦さん(福岡女学院大学人間関係学部教授)
問い合わせ先 福岡女学院大学生
研習センター
☎(55) 2993

まちづくり講演会
「商店街の活性化とまちづくり」
市の玄関口である春日原駅周辺
のまちづくりについて考えてみま
せんか。入場は無料です。
日時 9月8日(金)
午後7時～9時
講師 今泉重敏さん(まちづくり
計画研究所代表)
会場 市役所大会議室
問い合わせ先 地域づくり課

**まちづくり(環境問題)の
講師を派遣します**
市では、資源の循環型社会によ
るまちづくりを推進しています。
そこで、市民グループが行う環
境問題についての学習会に、講師
を無料で派遣します。
なお、日程は申し込んだグルー
プと後日調整します。
対象 10人以上で構成する市民ボ
ランティア団体
講師 三隅一平さん(九州大学大
学院比較社会文化研究院助
教授)
申込方法 9月20日(木)までに電話
で申し込む

募 集
申込・問い合わせ先 地域づくり課

**ホームヘルパー2級課程
養成研修受講者募集**
ボランティア活動に興味があり、
地域での福祉活動に参加してい
る人、これから参加しようとして
いる人を対象に、ホームヘルパー
養成研修を行います。
日程 9月18日(月)～12月11日(月)
26日間
時間 午前10時～午後5時
会場 春日市社会福祉センター、
特別養護老人ホームかすが

の郷ほか
受講料 8,000円程度(テキスト
スト代など)
定員 20人
※ 申込方法など、詳しくは問い
合わせください。(応募多数の場
合は抽選)
問い合わせ先 高齢障害課高齢担
当

ホームヘルパー2級



**春日
風土記**



260

郷土のことわざ

飲食物のことわざ その3

食べ物の中には、昔はおいしいとされていたのに、今ではほとんど忘れ去られてしまったものが少なくありません。その一つがヤマモモでしょう。

ヤマモモの実はブドウくらいの大さきです。実の一つひとつは小さなツブツブからできていて、色はピロロドのような深みのある暗

い赤色です。種が大きく、実をかじるようにして食べないといけません。が、甘ずっぱく、野生の味と香りがします。

今年7月、福岡市植物園に行ってきた。ちょうど梅雨の晴れ間の1日でした。ひとさわ青く照り返すような常緑樹の間から、ヤマモモの実がずつしりと鈴なりしているのが見えました。

そのヤマモモの木の下で、男の子が「おじいちゃん、そんなの食べられるとー、へーっ」と言っているのが聞こえました。

今ではすっかりなじみがなくなつたヤマモモも、昭和40年代までは、瀬御原界隈の八百屋さんやリヤカーの野菜売りさんから買うこ

とができました。どこでとれたものかを尋ねると、大抵は隣の那珂川町でした。そういえば、ヤマモモは那珂川町の「町の木」です。那珂川町の文化施設「ミリカローデン那珂川」の「ミリカ」はヤマモモの意味だそうです。

今でこそ、春日市では実のなるヤマモモの木はあまり見かけなくなりしましたが、「むかしの生活誌」(春日市郷土史研究会編)によると、昔はヤマモモを塩漬けにしてご飯のおかずにしたり、オチャジョーク(お茶塩気・お茶うけ)にしていたということだ。

また、明治35年に刊行された「春日村誌」には、梅樹「ヤマモモの漢名」は春日の村全体で4行3

斗(約774㍓)の生産があり、村民1人あたりの消費量は1升(1.8㍓)と書かれています。ヤマモモは、出づから7月の初めごろが豊熟期です。ちぎってきたヤマモモは、小ジョーク(ザル)に入れて井戸水で洗ってから食べます。

「味わいものは揚げて食べ」ということわざのとおり、家族のほかにも、近所で遊んでいた子どもたちも小ジョークのまわりに集まってきました。

「モモのえり食い」
みんなでワイワイガヤガヤ歓声をあげながら食べているうちに、大きくなっておいしいものから順々になくなっていくさま。

みなでワイワイガヤガヤ歓声をあげながら食べているうちに、大きくなっておいしいものから順々になくなっていくさま。

みなでワイワイガヤガヤ歓声をあげながら食べているうちに、大きくなっておいしいものから順々になくなっていくさま。

ヤマモモ



この「ことわざシリーズ」も、モモのえり食い。をしています。
春日市郷土史研究会 平田 善積

注 1石=10斗=100升
1升=1.8㍓



お誕生おめでとう



山口 千歳ちゃん(重徳市)
平成11年9月8日生



吉田 梨穂ちゃん(春日)
平成11年9月26日生



池内 勇樹ちゃん(大徳市)
平成11年9月24日生

労働教育講座 受講生募集

福岡労働福祉事務所と福岡市では、労働問題についての理解を深めるための講座を開きます。
受講は無料です。

日程・内容

- ▽9月20日 労働法の基本原理
 - ▽9月27日 賃金・労働時間
 - ▽10月4日 休日・休暇・休業
 - ▽10月11日 人事(配転・出向)
 - ▽10月25日 解雇・退職
 - ▽11月1日 労災補償と過労死
 - ▽11月8日 業績・成果主義の人事賃金制度と労働
 - ▽11月15日 リストラ・合理化・労働条件の切下げへの対応
- 時間 午後6時30分～8時30分
会場 福岡西総合庁舎2階大会場
講室(福岡市中央区赤坂1-8-18)
- 対象 勤労者および労働問題に関心のある人
定員 各回70人程度(申込先着順)
申込期限 各受講日の1週間前

申込・問い合わせ先

福岡労働福祉事務所
☎(75) 6150

春日市福祉ボランティア連絡協議会
学園会「ボランティアも自立する」とき」参加者募集

春日市福祉ボランティア連絡協議会

議会では、ボランティアの自立について考える講演会を開きます。
ぜひご参加ください。

日時 9月9日(土)
午後1時30分～3時30分
(受付 午後1時～)

会場 いきいきプラザ視聴覚室
(昇町1-20)

演題 ボランティアも自立すると
きいNPOを活かして強く
なりませんか?

講師 牛島丸寛さん(NPO福岡
たすけあいの会代表)

参加費 300円
定員 50人(申込先着順)
申込・問い合わせ先 春日市福祉
ボランティア連絡協議会
☎(通) 1-36

あなたの専門知識を 生かしてみませんか 環境カウンセラー募集

近年、環境問題への関心が高まっています。
そこで環境庁では、環境保全に
関する取組みについて、地域の団
体活動や事業活動などへの助言な
どをしていただく「環境カウンセ
ラー」を募集しています。

募集期間

9月1日(土)～30日(土)
お問い合わせ先
▽市環境対策課
▽財団法人環境協会
☎03-35508-2651

あなたもカウンセラーに登録し、
豊富な知識や経験を生かしてみま
せんか。

新しい春日市商工大会館

記念碑のデザインを募集します

春日市商工会では、現在、新しい商工会館を建設中(柏玄町)です。完成は、平成13年3月の予定です。

この商工会館は、21世紀へ向けての情報発信の場として、商工業者の情報交換の場として、また広く市民のふれあいの場として利用してもらおうことを目的としています。

この商工会館のモニュメント(記念碑)のデザインを募集します。

課題 「情報発信拠点」
地にどっしりと構える「石」を題材とし、商工業者の礎となり、かつ、情報発信拠点をモチーフにしたもの

賞
▽最優秀賞(1点) 5万円
▽入選(5点) 2万円
応募規格 平面図、立面図、断面

図、透視図、模型写真など、
設計意図を表現する図面
※ 用紙は最大A3判まで。なお、
応募作品は返却しません。

応募方法 テザイン図面に、設計
趣旨(100字程度)を書
いたものを添えて、10月31
日(火)郵送の場合は当日消
印有効)までに提出する

応募・問い合わせ先 春日市商工
会(〒816-0825 柏玄町
2-24)
☎(58) 1407



仲間たちと、さまざまな活動を通して、すばらしい体験をしてみませんか。

募集対象
▽ボーイスカウト(幼稚園年長～大学生)
▽ガールスカウト(小学1年生～高校生)

問い合わせ先

- ▽春日第1団 尾石☎(58) 1553
- ▽春日第2団 小野田☎(58) 2000
- ▽春日第3団 中尾☎(58) 2857
- ▽ガールスカウト福岡県29団 白山☎(58) 0193

みそ作り教室 参加者募集

日本人の食生活に欠かすことのできないみそを手作りしてみませんか。

無添加のみそが簡単に作れます。

日時 9月29日(金)

午前10時～午後1時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの エプロン、みそを詰めるための容器

参加費 1kgあたり450円程度(1人3kgまで)

申込方法 9月14日(木)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課 ☎(011)3234



無事故チャレンジ100 参加者募集

運転免許を持っている人10人1組で、100日間無事故・無違反を目指します。

達成したチームには、抽選で旅行クーポンなどが当ります。

あなたも仲間と一緒に参加しま

せんか。

申込期限 9月20日(水)

実施期間 9月21日(木)～12月29日(木)

参加資格 県内に居住または通勤・通学する人で運転免許(原動機付自転車を含む)を持つている人

※ 日常的に二輪または四輪車を運転している人に限ります。

参加費 無料

※ 申込方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

▽市道路管理課

▽茨城県警察署 ☎(029)0110

いきいきフェスタ春日 子育て応援バザー参加者募集

10月22日に行われる「いきいきフェスタ春日」で、ベビー用品のバザーを行います。このバザーに出店する人を募集します。

押し入れに眠っているベビー用品を持ちよって、友だちと一緒にお店を出してみませんか。

日時 10月22日(日)

午前10時～午後3時

場所 春日小学校駐車場(昇町1-4-2)

対象品 赤ちゃん・子ども用品全般(衣類、玩具、ベビーカーなど使用できる物)

定員 5グループ程度(応募多数の場合は抽選)

申込方法 2人以上のグループで、9月14日(木)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課 ☎(011)1134

健康ウォーキング教室 参加者募集

ウォーキングの基本や靴選びのチェックポイントなど、講義と実践をまじえながら自分に合った正しい歩き方を学ぶ教室です。

日程 9月27日(木)～10月25日(木)

(毎週水曜日 全5回)

時間 午後7時～9時(受付は午後6時30分)

会場 市民スポーツセンター(大谷6-28)

定員 40人(応募多数の場合は抽選)

参加費 1,000円

申込方法 9月19日(木)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 スポーツ課 ☎(011)32334

パソコン基礎講座 受講者募集

パソコン(ウィンドウズ)の基本操作および、ワード・エクセルの入門編です。

日程 9月25日(木)～29日(金)(計5回)

時間 午後1時～5時

場所 大野城市商工会研修室(大野城市五丁目2-6-12)

対象 現在勤務している人

定員 20人(申込先着順)

受講料 1万円(テキスト・資料代を含む)

※ 締め切り後のキャンセルについては、受講料は返しません。

申込方法 9月5日(木)から20日(木)までに、電話またはファックスで、住所、氏名、電話番号を連絡する

申込・問い合わせ先 筑紫地区商工会職業訓練会 ☎(011)3412

☎(011)3703



離乳食教室 参加者募集

離乳食で、困っていることはありませんか。

市では、離乳食の作り方や進め方の教室を開きます。

託児もあります。気軽にご参加ください。

日時 9月19日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ3階(昇町1-120)

親

定員 20人(申込先着順)

参加費 200円(離乳食の材料費として)

持ってくるもの 母子手帳、エプロン、三角きん

申込方法 9月14日(木)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課 ☎(011)1134

春日市国際交流の翼 参加者募集

春日市国際交流協会と春日市文化協会では、国際交流の翼の参加者を募集しています。

日程 11月13日(日)～17日(木)

訪問先 台湾

内容 高雄県での交流、故宮博物館見学など

定員 35人

参加費 118,000円(渡航手数料などは別に必要)

申込方法 10月17日(木)までに申込金2万円を添えて直接申し込む

申込・問い合わせ先 生涯学習課 係団体連絡室(大谷6-24)

ふれあい文化センター内 ☎(011)0768





お誕生おめでとう

西村 健太ちゃん(春日市役所)
平成11年9月17日生

赤部 蓮花ちゃん(春日市役所)
平成10年9月29日生

辻崎 比ちゃん(春日市役所)
平成10年9月24日生



高齢者のための健康運動教室
「はつらつ教室」参加者募集



最近足腰が弱くなってきた、身体のおちこちが痛い、などの悩みを抱えている人はいませんか。生活の中に運動を取り入れ、いつまでも自立した楽しい生活を送れるようあなたも参加しませんか。

日時 毎週金曜日
午前9時30分～10時30分
場所 いきいきプラザ(昇町1-120)
対象 おおむね60歳以上または脳卒中後遺症などの障害のある人で自分で歩行できる人
参加費 無料
内容 ストレッチ体操、竹折・転倒予防のための運動

持つてくるもの 上ぐつ
※ 予約は必要ありません。動きやすい服装でお越しください。
問い合わせ先 健康課
☎(50) 1134

かすがボランティアセンター「ボランティア体験」参加者募集

かすがボランティアセンターでは、気軽にボランティア活動に参加してもらうために「ボランティア体験」を行います。

日時・内容
▽9月25日(日) 午前10時～正午 アイマスク体験
▽9月26日(月) 午前10時～正午 車イス体験
▽9月27日(火) 午前11時～午後1時 おもちゃ図書館体験
▽9月28日(水) 午前10時～午後3時 施設活動体験
会場 社会福祉センター(昇町3-1-01)
申込・問い合わせ先 かすがボランティアセンター
☎(50) 1136

催し

母子家庭親子レクリエーション

春日市母子家庭福祉会では、母子家庭の親子を対象にレクリエーションを開催します。
期日 9月15日(金)
時間 午前10時～午後5時
(集合 午前9時30分)
集合場所 市役所玄関前
目的地 どんぐり村(佐賀保三瀬村)
対象 母子家庭の親子
定員 30名(申込先着順)
参加費 1,000円(1家族)持つてくるもの 水筒(昼食は会で準備します)
申込方法 9月10日(日)までに電話で申し込む
申込・問い合わせ先 春日市母子家庭福祉会(白水大池公園売店内)
☎(56) 9925

春日太極拳1日無料教室

氣功と太極拳の1日体験入門をしてみませんか。健康づくりやストレスの解消、美容に最適です。だれでも気軽に参加できます。
日時 9月23日(日) 午後1時～5時
場所 勤労青少年ホーム体育室(大谷6-28)
定員 20人(応募多数の場合は抽選)
対象 市内に居住または勤務する人
申込方法 9月21日(木)午後7時までに、電話またはFAXで申し込む
申込・問い合わせ先 相良吉之助
☎(50) 1719 (FAX 兼用)

その他

平成13年度新小学1年生健康診断

来年4月の小学校入学予定者を対象に、健康診断を行います。対象者の保護者には、はがきでお知らせしますので、校区別の指定日に受診してください。なお、指定日に病気などの理由で受診できない場合は、他の校区の指定日に受診してください。

いずれの日にも受診できない場合は、必ず学校教育課へご連絡ください。
対象者 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人
場所 ふれあい文化センター旧館2階(大谷6-24)
受付時間 午後2時～3時30分
日程・校区
▽10月4日(木) 春日小・須玖小
▽10月5日(金) 春日北小・春日原小・日の出小
▽10月6日(土) 春日西小・大谷小
▽10月12日(木) 春日東小・天神山小
▽10月13日(金) 春日南小・春日野小
問い合わせ先 学校教育課学校教育担当

福岡県介護支援専門員実務研修受講試験
試験日 11月12日(日)
試験会場 九州産業大学(福岡市東区香椎)ほか
受付期間 9月4日(月)～22日(金)
※ 受験申込書は、9月4日(月)から、筑紫保健所(大野城市白木原3-5-25)、福岡市の各区役所などで配布します。
申込・問い合わせ先 県介護保険室
☎(50) 1111

福岡県介護支援専門員実務研修受講試験
試験日 11月12日(日)
試験会場 九州産業大学(福岡市東区香椎)ほか
受付期間 9月4日(月)～22日(金)
※ 受験申込書は、9月4日(月)から、筑紫保健所(大野城市白木原3-5-25)、福岡市の各区役所などで配布します。
申込・問い合わせ先 県介護保険室
☎(50) 1111

献血ありがとうございました

春日市献血推進協議会が、5月10日から6月14日までの間、市内6会場で行った地域献血に389人のご協力をいただきました。ありがとうございました。

これらの貴重な血液は、輸血や血液凝固因子製剤などの原料として有効に利用されています。これからも地域献血へのご協力をよろしくお願いします。

今後の地域献血の日程
日時 9月13日(水)

午前10時～午後4時

場所 春日市役所玄関前(原町3-1-5)

(厚生課)

宅配します 博多のびのび 下水のリサイクル肥料

固状肥料に、下水汚泥を原料としてリサイクルした「博多のびのび」を使ってみませんか。

有機物や石灰を多く含むので、種まき、苗の植え付け前の元肥として、また、野菜、花、庭木、芝生などに幅広く利用できます。

1袋(10kg)で約30㎡を目安に、ほかの配合肥料やピートモスなどと混ぜて使ってください。

価格 1セツト(2袋) 500円

(宅配料 消費税込)

支払方法 宅配時に商品と引き換

えに支払う

納品 申し込み後、約2週間

申込方法 電話かFAXで申し込み

電話は平日のみ

申込・問い合わせ先 福岡県市下

水道資源センター

☎(80) 0557

☎(80) 5044



ご利用ください ソーラーシステム 相談センター

㈱ソーラーシステム振興協会では、太陽熱温水器や太陽光発電装置などのソーラーシステム設置についての相談を受ける窓口を開設しています。

これは、通産省の補助事業で、公的な立場で消費者に適切な情報を提供したり相談に無料で応じたりするものです。

気軽にご利用ください。

購入のための情報提供
購入を予定している人にソーラーシステムについての最新情報を提供します。

〇クレーム相談

業者との契約上のトラブルや苦情などについての相談を受けます。

〇点検整備や取外し工事(有料)

台風シーズンに備えて、使用していない太陽熱温水器やソーラーシステムの点検整備や処分などにも応じます。

問い合わせ先 ソーラーシステム

相談センター

フリーダイヤル0120-

389-1187

加入・喪失の手続きをお忘れなく 国民健康保険

退職したら国民健康保険に加入を
勤務先の健康保険を喪失したら国民健康保険に加入しましょう。届け出は、2週間以内です。

ただし、今までの勤務先の健康保険に継続加入するか、社会保険を持つている人の被扶養者になる人は、国民健康保険に加入する必要はありません。

なお、加入届が遅れた場合でも、国民健康保険税(国民健康保険税)は退職時にさかのぼって課税されます。早めに手続きしましょう。

就職したら国民健康保険の喪失届を
新しく勤務先の健康保険ができたら国民健康保険の喪失届が必要で、届出に必要なものなど、詳しくはお問い合わせください。

国民健康保険の加入、喪失と同時に、年金の手続きもお忘れなく。

(国民年金課国民担当)

市民防災センター 臨時休館

春日・大野城・那珂川消防

改修工事のため、市民防災センター(春日・大野城・那珂川消防組合消防本部内、春日2-1)を

臨時休館します。
期間 9月18日(月)～29日(金)
問い合わせ先 春日・大野城・那珂川消防組合消防本部総務課 課長 彦原 啓

☎(58) 1192



前に向かって

子育てにどっぷりつかり、40代までは、子どものことと家購入計画に追われていた。わずかな収入も少しは足しになるし、働くことは大好きだった。あれよあれよという間に子どもも手がはなれ、孫もできた。

さあ、これからが自分の時間。考えてもみなかった、登山、水泳、習いごとなどを始めてみた。上手でなくてもよい。そこで知り合う人たちにいつも元気を頂く。

同年齢の友に、家の中に閉じこもり、真剣に悩みがいている人

エッセイ募集中心

はがきに題名、住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。とく名やペンネームも可。
なお、編集の都合で、原文を要約したり、表現を変えたりすることがあります。あて先 〒816-8501春日市役所秘書 広報課「みてみてきて」係
※掲載した人には図書券(500円分)を贈呈します。



障害者雇用促進面接会

障害者の雇用の機会を拡大するために、企業の人事担当者と直接面談できる「障害者雇用促進面接会」を開催します。

参加は無料です。

日時 9月12日(水)

正午～午後4時

会場 福岡国際センター(福岡市博多区築港本町2-2)

問い合わせ先 ハローワーク福岡

南(福岡南公共職業安定所) ☎(513) 8609

「国民年金」あれこれ

国民年金の付加年金

付加年金は、老齢基礎年金に上乗せして支給される年金です。

毎月の保険料に400円をプラスして納めれば、200円×納付月数分、もらえる年間の年金額が多くなります。

▽定額で40年間納めた場合

受給額 年間804、200円

▽付加つきで40年間納めた場合

受給額 年間900、200円

(804、200円)+(200円×480月)

※ 年金の受給開始時期を早めたり遅らせたり(繰上げ請求や繰下げ請求)した場合は、付加年金も老齢基礎年金と同率で減額あるいは増額されます。また、

老齢基礎年金が支給停止となった場合は、付加年金も停止になります。

国民年金保険料の前納

国民年金保険料を一定期間分まとめて前払いする制度(前納)があります。

前納すると割引があり、納め忘れもなくて便利です。

前納の場合は手続きが必要で、

問い合わせ先 国保年金課年金担当

当

平成12年10月1日 今年が国勢調査の年です 調査票には未来がつまっています

10月1日、5年に1度の国勢調査が、全国一斉に実施されます。この国勢調査の結果から、数々の統計が作られ、生活に生かされています。

たとえば、将来の人口の年齢構成を正確に推計することにより、年金制度が成り立っています。また、災害に備えるには、人口、人口密度、人口分布の統計が欠かせません。

国勢調査では、市区町村単位の細かな統計も得ることができ、これは、身近なまちづくりに必要な道路、上下水道・公園などの整備、町並みの保全など、「環境整備」を考えるうえで、最も大切な資料となっています。

そのほかにも、私たちの生活に直結した保健対策、青少年対策、

雇用対策などの基礎データとしても国勢調査は広く利用されます。調査票には、あなたのまわりの大切な未来がつまっています。

(地域づくり課)

セガサキ



あなたは自分の国民年金の加入期間を知っていますか
特設年金相談

南福岡社会保険事務所の職員による年金相談を行います。

この機会に、大切な自分の年金について調べてみませんか。

「老後のことだから」「年金は難しくよくわからないから」と言わず、自分のことですから、しっかり調べておきましょう。

日時 9月27日(水)・28日(木)
時間 午前10時～午後4時
会場 市役所1階ロビー
持ってくるもの 年金手帳
※ 納めていない保険料を納めることもできます。

(国保年金課年金担当)

統計冊子「500万人時代への軌跡」販売中

県統計協会では、統計冊子「500万人時代への軌跡」(A4判)

ガレージセールに参加してみたい生活を

「ふれあいの市場」に出店してみませんか

春日市生活環境組合連合会では、ガレージセールを行います。

仲間や家族と一緒に、一日のんびり自分のお店を開いてみませんか。家庭で眠っている不用品が日の目を見るチャンスです。物があふれている私たちの生活をもう一度見直し、忘れていた「もったいない」という感覚を取り戻しましょう。

皆さんの応募を待っています。

日時 11月12日(日)

午前10時～午後3時

会場 春日市役所駐車場(原町3-1-5)

定員 100組(応募多数の場合)

参加費 500円

参加資格 市内に居住する20歳以上の入またはグループ(グループ内に資格を満たす人が一人以上いれればよい)

※ 業者は参加できません。

出店品目 家庭で不用になった物

96ページ)を販売しています。

福岡県の古代から現代までの歴史をふり返り、県民100万人時代から500万人時代までを特徴づけるさまざまな資料を掲載しています。

価格 1,500円(税込み)

販売窓口 地域づくり課商工農政担当

問い合わせ先 県統計協会調査統計課(福岡県庁内)

☎(66) 11111



△昨年のガレージセールの様子

**筑紫交通安全協会
チャイルドシート無料レンタル**

筑紫交通安全協会では、チャイルドシートの利用促進と乳幼児の安全確保を目的に、チャイルドシートを無料で貸し出しています。
貸出期間 10月2日(月)～平成13年3月23日(金)

対象 自動車運転免許証(免許証記載の住所が春日市、大野城市、太宰府市、筑紫野市、那珂川町に限る)を持って
いる人

※ 交通安全協会会員を優先し、申込多数の場合は抽選します。
受付期間 9月11日(日)～22日(金)
(平日のみ)午前8時30分～午後4時30分

持つてくるもの 自動車運転免許証、印かん、交通安全協会会員証(会員)

申込方法 協会窓口へ備え付けの用紙に必要事項を記入し申し込む
申込・問い合わせ先 筑紫交通安全協会
☎(094) 0066

**利用しませんか
山家スポーツ公園野球場**

筑紫野市が、筑紫苑(火葬場)周辺対策事業として整備していた野球場が完成しました。だれでも使用できます。
皆さん、ご利用ください。

場所 筑紫野市山家3745-12
使用料(1時間あたり、税込込み)
▽グラウンド 1,500円
▽管理棟 1,000円
▽照明設備

筑紫野市民 5,000円
その他 7,000円
申込方法 申請書を筑紫野市農業者センター
(筑紫野市津田172) ☎(093) 6290に直接提出する

問い合わせ先 筑紫野市教育委員

市では、同和問題の一日も早い解決を図るため、これまで積極的に関与事業を行ってきました。
しかし、今もなお残る「偏見」に基づく「差別意識」によって、本的人権が侵害される事件が、筑紫地区においても数多く発生しています。

**“人権を守ろう”
同和問題市民意識調査に協力を**

このため、市では同和問題を解決するための基礎資料とするため、市民意識調査を行います。
調査の内容は、これ以外の目的に使用することはありません。
皆さんのご理解とご協力をお願いします。

調査期間 9月14日(休)～25日(月)
対象者 市民1,200人(無作

社会教育課社会体育担当
☎(095) 4801

**「行方不明者を捜す
相談所」開設**

県警では、「行方不明者を捜す相談所」を開設します。
日程 9月4日(月)～8日(金)
時間 午前9時～午後4時
場所 福岡県警本部1階会議室
(博多区東公園7-7)

相談内容
▽家出して長期間になり生存不明

為に抽出
調査方法 郵送されてくる調査票に無記名で回答する(調査票は、後日、調査員が回収します)
問い合わせ先 人権女性政策課人権啓発担当



リサイクル

▽遺書や日常の言動から自殺のおそれがある
▽病弱、老齢、年少のため事故のおそれがある
▽犯罪の被害者となるおそれがある

持つてくるもの 写真、戸籍など
捜査の手掛かりとなるもの
問い合わせ先 福岡県警察本部鑑識課
☎(094) 4141

2千円で▽重光☎(095) 9594
1千円で▽重光☎(095) 9594

【ゆずります】
●チャイルドシート▽6か月以上
引用▽古い型▽無料で▽後継☎070-5278-5075(平日
の午前9時～午後6時)
●ベビーベッド▽ナチュラルM74
cm×124cm▽5千円で●ベビー
布団▽白色▽3千円で●お宮参り
用ベビードレス▽帽子、スタイ付
き▽白色▽2千円で●手押し車▽
たたむとボードとして遊べます▽
千円で●ファーストシューズ▽11
cmくらい▽革製▽未使用▽千円で
●その他ベビー服、小物などを安
価で▽中村☎(094) 7482

【ゆずってください】
●食卓用イス(子ども用)▽木製
▽折り畳み式でないもの▽2千円
くらいで●子ども用自転車(16イ
ンチ)▽補助輪、荷台付きのもの
▽安価で▽白井☎(095) 0671
●冷蔵庫●学習机●整理タンス●
二段ベッド●レンジ台(ライサー
付き)▽いずれも安価で▽平山☎
(094) 0941

●A型ベビーカー(カバー付き)
▽アップリカ製▽3千円で●ブレ
イジム▽ミッドファイア▽500円で
●デイズニー▽ベビー歩行器▽ピン
ク▽3千円で●デイズニー▽離乳食
器セット▽新品▽2千円で●マタ
ニティ服▽9号▽夏・秋・冬用▽
各1,500円で●その他、ベビ
ー服(50～70cm)、マタニティ
パジャマ、小物など▽各300円

【このコーナーの利用は】
■はがきに住所、氏名、電話番号、
品物名(色、サイズ、特徴など詳
しく)、有料・無料の別(有料の
場合は1万円を上限とする希望価
格)などを書いて市役所秘書広報
課に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクル
を進めるための伝言板です。
品物の引き取り方法やクレ
ームについては、直接当事者間で
話し合ってください。また、営
利目的での利用はご遠慮くださ
い。

あそぼ〜児童センター



新学期が始まりました。気持ちを新たに勉強や運動に頑張りますように。

(1)敬老の日プレゼント作り

9日(出) (光町・毛勝)

10日(日) (須玖)

大好きなおじいちゃん、おばあちゃんへ心をこめてプレゼントを作りましょう。

(2)おだんこ作ってお月見しよう

14日(休) (毛勝)

一年で一番月が美しく見える秋。今年も9月12日が中秋の名月(旧暦8月15日)にあたります。

そもそも、この日に月を見る習慣は、平安時代の皇居の中で、秋の収穫を祝ったのが始まり。月の見える場所におだんこや秋の七草を供えます。おだんこには、月と同じ丸いものを負べることで、健康と幸せを祈るといふ意味も込められています。

みんなで秋の夜のお月見を楽しみましょう。

(3)航空ショーに行こう

24日(日) (3館合同)

航空自衛隊の芦屋基地で毎年行われている航空ショーは、航空ファンには見逃せません。

F15戦闘機の空中パレードや、練習機・ヘリコプターの展示があります。詳しくは各センターまで。

	須玖児童センター ☎(573) 2431 須玖南1丁目91番地	光町児童センター ☎(501) 7014 光町2丁目180番地4	毛勝児童センター ☎(581) 5614 大字下白水335番地2
2日(土)	作って食べよう! つみつまみ作り 午後2時~、小学生以上、15人、 材料費300円、サラダボール、くだもの ナイフ持参、要申し込み	●新編ギネス「年輪2時」 ●10月のこどもまつりに向けてスタッフ 集合! 午後2時~、小学3年生以上、 大人も参加	今日のおおきな〜に? 午後2時~
3日(日)		●バスケ トーナメント (1on1) 午後2時~ ●あつまれ! ボランティア (飯沼の白交直会主催) 午前10時~	
5日(火)	移動家庭児童相談室 (予約制) 午前10時~		
6日(水)	おまたせ! トランポリン 午後3時~		
9日(土)	インラインスケート教室 午後1時~ 小学生以上、16人、要申し込み ※ 雨天の場合は延期します。	●やさしいVマッチワーク 午前10時~正午、小学5年生以上、 材料費500円、要申し込み ●敬老の日プレゼント作り (小物入れ) ①午後1時~児童館(午後3時~高学年 各15人、材料費100円、要申し込み ●バスケ トーナメント (2on2) 午後2時~	敬老の日プレゼント作り (ポケットティッシュカバー) ①午後1時~高学年、②午後3時~高学年 各30人、材料費50円、要申し込み
10日(日)	敬老の日プレゼント作り (写真入りキーホルダー) 午前10時30分~、 小学生以上、先着100人、材料費200円 要申し込み	●一輪車クラブ 午前10時~正午 ●おだんこ作ってお月見しよう! 午後2時~、小学生以上、20人、 材料費200円、要申し込み	Tシャツに写真がはりついた! ①午前10時~高学年、②午後2時~高学年 各10人、材料費200円、Tシャツ、写真持参、 要申し込み
12日(火)			●移動家庭児童相談室 (予約制) 午前10時~ ●すくすく育児相談 午前10時~11時30分
14日(木)		乳幼児向けおまつり (自由参加) 午前10時~正午	おだんこ作ってお月見しよう! 午後6時~、小学生以上、20人、 材料費50円、要申し込み
15日(金)		ジュニアボランティア (光町区敬老会に 参加して、お話をしよう!) 午前10時30分~	
16日(土)	相模手工芸 午後1時~ 小学生以上、15人、材料費300円、 要申し込み	●おきなしボランティアじゃけんだま のたのしいおきなし 午後2時~ ●10月のこどもまつりに向けてスタッ フ集合! 午後3時~	めざせオリンピック! 午後2時~
17日(日)	●おきなしへようこそ! (おきなしクラブ) 午前11時~ ●遊ぼうよ 午後3時~	●バスケ トーナメント (3on3) 午後2時~ ●こどもまつりスタッフ集合! ゲーム、こども市の準備 ①午前10時~正午、②午後2時~4時	けいこつ・インボクシブル (海軍博物館ゲーム) ①午前10時~正午 ②午後2時~4時
21日(水)	おまたせ! トランポリン、午後3時~	一輪車クラブ 午前10時~正午	
24日(日)	*3館合同・航空ショーに行こう! (場所: 芦屋町) 小学生以上、各センター8人、丹波・水堀・おこづかい5名、参加費150円、要申し込み 集合時間: 午前8時		
26日(火)	●もつづくたんばび広場 午前11時~ 要申し込み ※ もつづくお母さんになる人の交流の場です。 ●たんばび親子でエアロビクス 午前10時30分~、30組、要申し込み	●さくらんぼ広場 (幼児とお母さんの 遊びの広場) 講師: 春日野啓輔 午前10時30分~11時30分 参加自由 ●移動家庭児童相談室 (予約制) 午前10時~	集合時間: 午前8時10分
30日(土)	●折り紙にコーキ大賞 午後2時~ ●一輪車教室 午後2時~、小学生以上 20人、要申し込み ※ 雨天中止。		秋の夜の劇団員 (ワンピース) 午後7時~
幼児向け 母と子のまごび広場	6日・7日・8日・20日・21日・22日 27日・28日・29日	6日・7日・8日・14日・27日・28日 29日	6日・7日・8日・20日・21日・22日 27日・28日・29日
幼児向け 遊びの広場 (自由参加)	英語でたんばび広場 12日(火)午前11時~、 26日(火)午前10時30分~	ピロピロ広場 午前11時~ 5日(火)・20日(水)	アップル広場 午前11時~ 12日(火)・26日(火)
幼児も参加できる行事	※ 詳細は(紙がけ)している行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。		
注意	※ 子どもや家庭のことで悩んでいる人は移動家庭児童相談室を利用してみませんか。市役所の家庭児童相談室から専任の 相談員が来ます。なお、相談する人は前日までに各センターに予約してください。 ※ 要申し込みは9月1日(日)午後1時から受け付けます。電話でも受け付けます (小学生以上は本人申し込み)。		
休館日	4日・11日・15日(敬老の日)・18日・19日(安全通帳日)・23日(秋分の日)・25日		

9月のスケジュール

なるほどKASUGA

問1 春日市にホームステイしたことも大使の国は?
①ギニア
②ガーナ
③パプアニューギニア

問2 今月、市役所で行う地域献血はいつ?
①9月23日
②9月17日
③9月13日

問3 今度ハワイからやって来たALTの名前は?
①スコット・ロスさん
②ケイシー・オクモトさん
③カール・ブロードハストさん

問4 11月12日のガレージセール開催場所は?
①春日市役所駐車場
②春日市役所大会議室
③いきいきプラザ

問5 9月1日は何の日?
①消防の日
②防災の日
③防犯の日

応募方法 / はがきに市報の月日号、クイズの答え、住所、氏名、電話番号、市報に関する質問や要望などがあれば記入し、下記までお送りください。

あて先 / 〒816-8501
春日市役所秘書広報課

締め切り日 / 9月20日 (当日到着分まで有効)

抽選 / 全問正解者の中から抽選のうえ、10人に図書券(500円分)を差し上げます。
なお、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

ヒント / ほかのページを見てください。

前号の答え

- 問1 ②6,000発
問2 ①8月13日~8月15日
問3 ③8月15日
問4 ②10月1日
問5 ②2週間後

曇りのち晴れ

ENJOY YOUR ENGLISH!

英語は楽しいよ



市で3人目の外国語指導助手
KACI・OKUMOTOさん
(21歳)

市で3人目のALT (Assistant Language Teacher) として、このほど来日したケイシー・オクモトさん。アメリカ合衆国ハワイ州は、Hiiro (ヒロ) という町から来ました。写真や名前からも分かるように、日系4世です。

2学期から、市内の小中学校で英語教師の助手として授業に臨むケイシーさん。そんな彼女の横顔を紹介します。

△Hiiro (ヒロ) 市は、どんなところ?

州都のホノルル (オアフ島) に次いで2番目に大きな町で、ハワイ島で最も大きな町です。全米から参加者が集まるというフラダンスの大会もこの町で開催されます。

△気候はもともと温暖ですが、雨も多く、この島にある州最高峰マウナ・ケア山 (4,205m) の山頂では雪が降ることもあります。

△ALTになったきっかけは?

ずっと、曾祖父 (ひいおじいさん、おばあさん) の祖国を見てみたいという思いは持ち続けていました。高校でも日本語の科目を選択しました。

念願かない、3年前に、横浜の大学に短期留

学。その時に、日本の生活や慣習、文化遺産などに強い関心を持ちました。

帰国してオレゴン州の大学にいたとき、たまにALTの募集があったのですぐに応募した、というわけです。

もともと、教えることには興味がありましたし、子どもが大好きでしたから。

△趣味は?

読書とテニスです。ほかにも釣りなど屋外ですることは何でも好きです。

△どのように英語を教えてあげたいですか?

自分が日本語を学んでいたときも、文法ばかりで難しかった。だから「英語は楽しむこと、話せると楽しいよ」と教えた。

子どもたちが、楽しみながら学べる工夫をしたいと思っています。

△子どもたちへのメッセージを!

先輩ALTのスコット・ロスさん、カール・ブロードハストさんと同様、自転車通勤しながらがんばります。

町で見かけたなら、いつでも声をかけてください。

皆さんに学校で会えるのを楽しみにしています。

歩道

散 (X) さん、去る

すでに前々号のこの欄で「広報紙担当になりました」とXさんが自己紹介していたように、入れ替わりに

(X)さんが去った。(X)さん

きつと今ごろ温泉につかって、5年3か月にわたった取材と執筆で

たまった疲れをほぐしていること

だろう。▼無類の温泉好き。うわさを聞いている、秘境の温泉巡りにバイクを駆って東奔西走する。その

姿は、まるで宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の、そんな人、を思わせる

▼反面、バイク乗りにはつらい冬の季節は、すっかり彼を出無精

にしてしまい、こたつでの読書三昧に明け暮れる。再び這ってくる

ツリーリングの春には、寂しいかな

革のライダーズスーツのズボンに足

が通らない▼そんなエピソードを

自らこの欄に披露していた(X)さん

だが、もう、この笑みが読めな

いと思うと寂しい。これからは、

一読者として、エッセイ、欄に登

場し、秘湯レポートをお聞かせ願

いたいのだ▼ところで、(X)さん

の異動先は道路に関わる部署だ、

これからの台風シーズン、ペンを

スコップに持ち替えての慣れない

現場出勤もあるだろう。(X)さん

のことだから、きつと、雨にも負けず、風にも負けず、の精神でこ

△モデルさんには、写真をさしあげます。



△7月26日 須玖児童センター

元気を
バチリ!

まちなかにあ

地域に音楽の力を!!

ふれあい文化センター 開館5周年シンポジウム

ふれあい文化センターの開館5周年を記念して、7月26日、シンポジウムが行われました。

まず、市民オーケストラのメンバーによる弦楽四重奏で幕開け。続いて水守良孝さん(毎日新聞西部本社編集局長)が「朝に歌を持って、心に太陽を持って」と題して講演。節ましや、癒しといった音楽の役割の大切さについて訴えました。

最後に、伊藤京子さん(同センター芸術文化事業コーディネーター)、橋本亜三先生さん(天草音楽塾実行委員長)など、各地で熱心に音楽活動を行っている5人が参加し、「地域に音楽の力を～人とまち、音楽との共生を求めて～」というテーマで討論。

子どものころから身近に音楽に親しむことの大切さ、体験することの必要性などについて、熱心に意見を交換し合いました。



△音楽の大切さについて熱心に語り合うパネリストたち

おばけやしき

7月26日、須玖児童センターは、おばけやモンスターに占領されました。

子どもたちが2～3人に分かれて児童センターに入っていくと、そこは真っ暗闇。子どもたちは、台車に乗せられちょっぴりドキドキしながら進んでいると、あちらこちらで「ギャー」と叫び声を上げました。突然目の前に「手」が飛び出してきたのでした。

これらのおばけやしきは全て指導員や中学生、高校生のボランティアによる手作り。あまりの出来栄に、中には泣き出す子も。でもそこは、ボランティアのお姉さんがやさしく見守ってくれていました。



△キャー!お姉さん助けてー

水を大切に 駅前で節水の呼びかけ

8月1日、市役所と春日郡河川水道企業団の職員が、JR春日駅と西鉄春日原駅で水キャンペーンの街頭啓発を行いました。

これは、夏が年間で最も多くの水を消費する季節であることから、毎年、この時期に家庭や職場での節水を市民にお願いしているもの。

この日は、井上市長をはじめ職員15人が、通勤・通学途中の市民に啓発物品を手渡ししながら、節水を呼びかけました。



△節水を呼びかける井上市長

市の人口

●105,654人(前月比+65人) 40.225世帯
●男52,068人 ●女53,586人

(8月1日現在)